

# 泉の自治だより

題字は県会議員 岡田 慎先生

№ 25

発行所 泉自治区連合会  
発行責任者 連 区 長  
事務局(泉公民館内)  
土岐市泉町中郷町  
TEL. 55-3653

- 土岐市民憲章**
- 一、自然を愛し、美しい土岐市をつくりましょう。
  - 一、きまりを守り、明るい土岐市をつくりましょう。
  - 一、健康で働き、豊かな土岐市をつくりましょう。
  - 一、教養を高め、伸びゆく土岐市をつくりましょう。
  - 一、力を合わせ、住みよい土岐市をつくりましょう。

## 特集・泉の関心事シリーズ

# こんなにもある継続課題

四月、新しい顔ぶれでスタートした自治会も、それぞれの区で独自の活動を活発に展開しているようである。

そんななか、泉町全体として永年に亘って継続している課題についての真剣な取り組みも、忘れてはな

らない大切な仕事である。

これは、単にその年の自治会役員の仕事というところではなく、泉の、ひいては土岐市全体の明日のために住民みんなが関心をもち、みんなで考えてゆべき課題なのである。

現在泉町として当面する課題は、次の通りである。(順不同、着工分も含む)

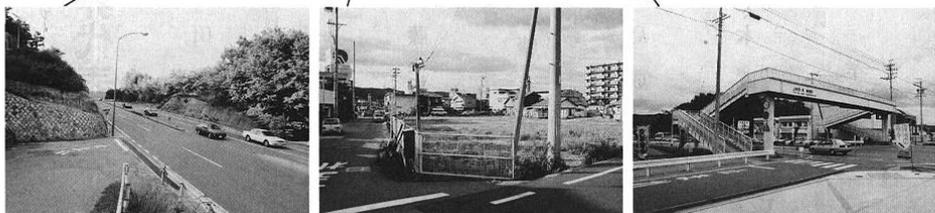
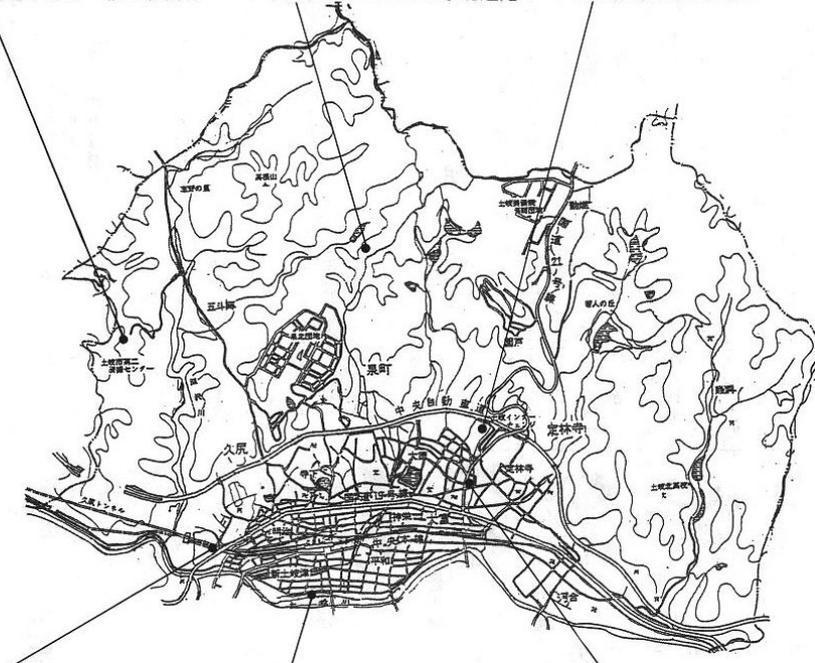
- 久尻区内に第二公民館の設置
- 駅周辺再開発の促進
- 旧消防庁舎跡地の有効活用
- 土岐津産業跡地への保健センター設置
- し尿処理センター移転問題
- 駅前区民会館の設置
- 国道二十一号と大富定林寺線の交差点の信号設置
- 県道土岐可児線の丸八交差点の拡巾及び仲島土岐可児間の拡巾
- 泉町北部丘陵地への工場誘致
- 以上は前年度連合区長が当面する課題としてとりあげた項目であるが、このほかにも課題は山積である。
- 大宮墓地建設
- アクアガーデンシティとの融合
- 東海環状道路の建設とスーパーサービスエリアの設置
- 泉北道路の早期完成
- 泉中学校の校庭拡張
- 美濃焼ランド入口の変則道路解消
- 緑ヶ丘及山加への右折退避車線の設置
- 等々、住民ひとりひとりが、これらの課題について決して立消えしてゆくことのない様に、考え、話し合い、働きかけてゆかなければならないと思うのである。



し尿処理センター移設候補地

早期完成が待たれる泉北道路

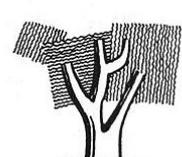
大宮墓地建設候補地



右折待避車線のない危険国道

保健センター建設予定地

信号設置が待たれる21号交差点



毎日が新鮮



DO YOUR SHOPPING HERE PLEASURLY  
**TOKI SHUFU NO MISE**

主婦の店 土岐店グループ

㈱主婦の店土岐店 ㈱サンマート ㈱イー・エス・シー(A, S, C)

主婦の店

いい人・いい街・いい暮らし

三起屋ファミリーカード会員募集中!!

特典

- ① 5%のご優待割引(食品は除外) 但し、食品についてもカードの使用はできます。
- ② 特別御優待セールへご案内
- ③ 恵那峡ランド・土岐グランドポウル・多治見大映入场券特別割引

くわしくは  
1F・3F  
サービス  
コーナーへ



# 三起屋百貨店

土岐市泉町久尻42-11  
TEL 0572-55-5011



# 明日の地域のために

土岐市議会副議長 梶間 登志夫



指定されると養護老人ホームや保健所の設置、地価監視区域の指定、市街地再開発の許可などの事務が都道府県から移され、政令指定都市並みの権限を持つものとしており、一方「広域連合」は目的に応じて設立される。例えれば現在、各地域で問題になっている廃棄物の広域処理やゴルフ場造成による上流からの雨時の激流による被害等、国や県から権限をゆずり受け実施できる。関係自治体が議会の議決を経て設立し「広域連合」として議会または評議会を設けて住民が直接間接に議員を選出し、リコールも出来る。複合的の一部事務組合制度では不十分といわれています。今回の「中核都市」「広域連合」は本格的改革ではないが地方への分権へむけた抜本改革へのステップとして又そこに至るための手法として、大きな評価をして良いと思います。

只懸念されるのは答申通り法改正がなされるかどうかであり、今回の答申には「国から地方への権限移譲等について過去数回にわたる答申を提出しても今日に至る迄、その趣旨に十分に沿った改革が行われていない」として「極めて遺憾」の意を表しており、速やかな実現を中央政府に迫っております。

三つには政策など対応が遅れたこと、これらにより問題点として老後働いている人が多く又定年が若すぎ、其の上半金が未成熟な中での高齢化のため老後が貧しい。寝たきりやばけ老人が多いこと、我が国では老人ホームや特別養護老人ホームの約3分の1は寝たきりです。スエーデンやアメリカでは5〜6%です。これでは経済大国と云われず、文化小国です。生活大国とはとも云えませんが、今日では何が必要なのか、今日では高齢化社会の到来は一部の人を速くへ、隔離する時代を終え、皆んなが福祉を必要とする時代になりました。今後は施設の拡充と共に在宅福祉を中心とした地域の福祉を土台としていく事が重要です。在宅福祉に必要な要件の第一は住宅です。高齢者向けの住宅を可能な限り造る。又自宅できない老人のためのケア付ホーム。高齢者が十分住める持ち家への補強政策が必要です。

第二はホームヘルプサービス等の確保です。今や介護する家族自体が高齢化しており家族の有無にかかわらず、第三は地域でのネットワークを作る時がきております。

今これらを住民参加で本気で取り組むか、シンクタンクや専門家にまかせるか、今後その対応は多種多様となるが本年度より義務化となった市町村老人保健福祉計画の策定は、今後各自自治体により大差が出てくるのではないかと思います。この街の建設の最大の功労 してきて良かったなあと、今後十分に注目していきたいかな 者である、おとしりの方々 子や孫に云っていただけなくてはなりません。に、心から、ああ長生きを 街づくりが、私はしたい。

来るべき21世紀へ向けて地方においても社会情勢の変化に即応しながら、新たな時代に向けた諸施策が求められております。本市では多極分散型国土形成促進法に基づく振興拠点地域の国の指定による東濃研究学園都市構想の一層の推進を始め、東海環状線の建設、中央リニア・エクスプレス駅の誘致、さらに首都機能移転への期待等がある中で心豊かで真に特色を生かせる街づくりをめざすべく重要な時であると思っております。

「地方主権への第一歩に期待」東京一極集中と地方分権・地方主権等、昨今呼ばれてきました。地方主権への具体的な第一歩が今始まるうとしております。自治省は、地方制度調査会(首相諮問機関)が先月、「中核都市」と「広域連合」の創設を求めた答申を出したことで地方自治法の大改正の準備に入っていると聞いています。

この「中核都市」と「広域連合」が答申通り制度化されれば、地方分権への大きな前進になります。「中核都市」は人口30万人以上、面積100平方キロ以上で地域の中心的機能を持つ都市が対象になります。

「中核都市」と「広域連合」が答申通り制度化されれば、地方分権への大きな前進になります。この様な多様な諸問題への取り組みの中で又その過程で地方主権の時代を築く財産を蓄えてゆかねばならぬ

我が国の高齢化に三つの特徴が上げられます。一つはテンポが非常に速いこと、二つは核家族化の進歩と高齢化が相重なったこと

私が国の高齢化に三つの特徴が上げられます。一つはテンポが非常に速いこと、二つは核家族化の進歩と高齢化が相重なったこと

私が国の高齢化に三つの特徴が上げられます。一つはテンポが非常に速いこと、二つは核家族化の進歩と高齢化が相重なったこと

「中核都市」と「広域連合」が答申通り制度化されれば、地方分権への大きな前進になります。この様な多様な諸問題への取り組みの中で又その過程で地方主権の時代を築く財産を蓄えてゆかねばならぬ

我が国の高齢化に三つの特徴が上げられます。一つはテンポが非常に速いこと、二つは核家族化の進歩と高齢化が相重なったこと

私が国の高齢化に三つの特徴が上げられます。一つはテンポが非常に速いこと、二つは核家族化の進歩と高齢化が相重なったこと

私が国の高齢化に三つの特徴が上げられます。一つはテンポが非常に速いこと、二つは核家族化の進歩と高齢化が相重なったこと

私が国の高齢化に三つの特徴が上げられます。一つはテンポが非常に速いこと、二つは核家族化の進歩と高齢化が相重なったこと

私が国の高齢化に三つの特徴が上げられます。一つはテンポが非常に速いこと、二つは核家族化の進歩と高齢化が相重なったこと

私が国の高齢化に三つの特徴が上げられます。一つはテンポが非常に速いこと、二つは核家族化の進歩と高齢化が相重なったこと

我が国の高齢化に三つの特徴が上げられます。一つはテンポが非常に速いこと、二つは核家族化の進歩と高齢化が相重なったこと

私が国の高齢化に三つの特徴が上げられます。一つはテンポが非常に速いこと、二つは核家族化の進歩と高齢化が相重なったこと

私が国の高齢化に三つの特徴が上げられます。一つはテンポが非常に速いこと、二つは核家族化の進歩と高齢化が相重なったこと

私が国の高齢化に三つの特徴が上げられます。一つはテンポが非常に速いこと、二つは核家族化の進歩と高齢化が相重なったこと

私が国の高齢化に三つの特徴が上げられます。一つはテンポが非常に速いこと、二つは核家族化の進歩と高齢化が相重なったこと

私が国の高齢化に三つの特徴が上げられます。一つはテンポが非常に速いこと、二つは核家族化の進歩と高齢化が相重なったこと

私が国の高齢化に三つの特徴が上げられます。一つはテンポが非常に速いこと、二つは核家族化の進歩と高齢化が相重なったこと

# 泉の歴史シリーズ

## 定林寺の回顧

今年(平成五年)四月始め、大富にある妙心寺派延命寺の花園会(殆どが大富、定林寺の人)で京都の大本山妙心寺(末寺約三五〇〇)をお詣りした。その時妙心寺設立の由来の説明をうけた。妙心寺は花園会の組織の名の如く第九五代花園天皇の創建の説明をうけ、その時定林寺のことがふと頭にうかんで来たのであとで補足説明申し上げた。それは妙心寺と定林寺の創建が場所こそ違え同時代であったからである。当時全国第八位にランクされていた定林寺が、今日あったならば、あるいはこの妙心寺の如く立派な寺に発展したのではないかと思うと、ただ感無量であった。(片田含でも福井県に曹洞宗の永平寺のあるが如くに)

又定林寺という名をも考えてみた。中国では「だるま大師」のゆかりの名利であり、韓国では三韓時代の百済の都であった扶余に今も定林寺がある。こう考える時当時の定林寺は中国、韓国、日本の代表的な寺であったのではなからうか。

尚往時を想いおこす時、頼貞の母覚曇は当時の鎌倉幕府の執権北条氏の出であり、ここ定林寺に来て住み、この地で亡くなっている。

創建した土岐頼貞も近くの河合城が終えんの地とされている。こう考えるとき、定林寺が往時に於いて妙心寺と同格か、それ以上の寺であったのではないかと考えられる。

武田信玄の家臣秋山伯耆守の朗覚仁木藤十郎の手により兵火にかかり、この名利も跡形もなくなつてしまった。今当時定林寺五景といわれた普照庵(観音堂)中国名の曹源川(定林寺川)中国名の小室峰(現名)利生塔(寺屋敷)一滴亭(あみだが池)を眺めていると、何か当時の栄光がしのばれる。

豊かな住まいづくりと暮らしをご提案!

**カネヤマハウジング**

〒509-51 土岐市泉森下町2  
TEL (0572)54-3195(代) FAX (0572)54-8451

よって長大! みて長大! かって長大!

**カシヨップ** **長大**

営業時間 AM 9:30 ~ PM 9:00

土岐市泉神栄町2丁目62  
TEL 55-1844

